

名古屋大学 医学系研究科・助教 公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 オミックス医療科学 生体防御情報科学（臨床微生物系）	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当予定科目等）] （雇入れ直後） 《担当科目》 [学部] 病原微生物学 I、病原微生物学 II、病原微生物検査学 I、病原微生物検査学 II、病原微生物検査学実習 A、病因検査技術開発法 I、病因検査技術開発法 II、免疫検査学実習 A、分析検査技術開発法、技能習得到達度評価実習、生物学実験、卒業研究など [大学院] 生体防御情報科学特論など （変更の範囲） 東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市東区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 助教（テニュアトラック制）・1 名	
		[着任時期] 2026 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	医学
		小分類	細菌学
6	勤 務 形 態	常勤（テニュアトラック） 契約期間：期間の定めあり（任期 5 年） 試用期間：あり（採用日から 6 か月） 契約の更新可能性：有（本学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。審査に合格した場合はテニュアを付与） 通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制に関する規程の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001177.html	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 名古屋大学の方針に基づき、医学・保健学の研究・教育について、指導者としての能力、熱意、実行力、そして高い倫理観を有し、以下の各項の条件を満たす者： (1) 臨床検査医学領域、臨床微生物学領域の研究・教育に造詣が深いこと。 (2) 臨床微生物学/微生物検査学に関する講義・実習（および卒業研究指導）を適切に担当できる教育・研究上の能力を有すること。 (3) 医師もしくは臨床検査技師の資格を有することが望ましい。 (4) 博士の学位を有する（または就任時までに取得見込みである）こと。 (5) 名古屋大学大学院助教に相応しい見識と人格を有すること。	
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]	

		・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2025年12月18日（木）～2026年1月16日（金）
10	応募・選考 結果通知 連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] 《提出書類》 (1) 履歴書（様式1，名古屋大学大学院医学系研究科・保健学科のホームページでダウンロードのこと） (2) 業績目録（様式2，名古屋大学大学院医学系研究科・保健学科のホームページでダウンロードのこと） (3) 主な学術論文または著書3編まで （各学術論文もしくは著書の別刷、または、そのコピー） (4) 「オミックス医療科学（生体防御情報科学講座）」における研究・教育への抱負」 （1,500字程度、A4版用紙1枚に横書きでまとめて下さい。） (5) 照会可能な方2名の所属・氏名・連絡先、審査に役立つと考えられる他の事項 （学会、社会活動など） (6) 送付状に令和8年4月1日以降で、着任可能な最短期日を明記してください。 (7) 「11.その他」に記載の様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」1部 ※上記、(1)～(5)の書類については一組にまとめて、原本1組とコピー5組（合計6組）を提出してください。 《提出先》 〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目1番20号 名古屋大学医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室 大幸総務係 ※応募は全て書留またはレターパックによる郵送とする。（直接の持ち込みは受け付けません。） ※封筒の表に「オミックス医療科学生体防御情報科学講座（臨床微生物学系）教員応募書類」と朱書きしてください。 《応募締切》 2026年1月16日（金）17時必着 《問合せ先》 名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 オミックス医療科学講座 主任 川部 勤 〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目1番20号 TEL：052-719-1547 E-mail：kawabe.tsutomu.n2*f.mail.nagoya-u.ac.jp（*は@に変換して下さい。） 《ホームページ》

		名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科のトップページ (http://www.met.nagoya-u.ac.jp/)の「教員公募」欄から入ってください。 [選考内容（選考方法、採否の決定）] (1) 書類審査 (2) 面接（書類審査後、該当者については、面接・プレゼンテーションを行う場合がある。なお、面接時の旅費は自己負担となります。） ・面接実施者については、電子メールで連絡をします。 ・応募者への最終結果の連絡は、採用者決定後に電子メールで行います。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/QokKx7KKTEmi3rq ・なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。